

## 「エコゾア液体肥料」の生長比較実験結果

### □ 二十日大根(ハスタグロー)での実験結果 (当社実験結果)



播種後7日目



30日目



44日目



15日目



38日目



収穫後

### □ 広島菜(つげな)での実験結果 (財)日本肥料検定協会実験結果

#### 試験の内容

- 規模…5,000分1アール植木鉢 1区3連制
- 試験場所…千葉県柏市(財)日本肥糧検定協会 柏栽培試験場
- 供試土壌…表層腐植質黒ボク土(米神統、八街畑土壌)
- 供試作物…広島菜(つげな)

#### 試験の実施

供試土壌1.8kgをポットに詰め、試験区に示す供試肥料と、土壌水分が畑状態になるのに必要な水と合わせてポットに加えた後、播種する。

試験区	施肥量(g/鉢)	成分量g/鉢		
		N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O
供試肥料 エコゾア液体肥料	4.06	0.25	0.50	0.26
対照肥料	注	0.25	0.50	0.26

注) 対照肥料区は、供試肥料区と同成分量のN、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>およびK<sub>2</sub>Oを硫酸アンモニア、過りん酸石灰および塩化加里にて施肥した。

#### 耕種経過表

区分	期日
播種	平成11年4月21日
収量調査	平成11年5月19日

#### 試験成績





左からエコゾア液体肥料、対照肥料、無肥料  
生育状態写真(5月14日撮影)

### 生育調査成績表

試験区	ポット No.	発芽率 (%)	5月2日		5月7日		5月19日		地上部生茎葉	
			草丈 (cm)	草丈 (cm)	葉幅 (cm)	草丈 (cm)	葉幅 (cm)	重量 (g)	指数	
供試肥料 エコゾア液体肥料	1	100	3.5	9.5	4.5	20.0	8.0	83.3		
	2	100	3.2	10.3	4.0	19.0	8.5	84.0		
	3	100	3.2	9.8	4.1	18.5	7.5	79.8		
	平均	100	3.3	9.9	4.2	19.2	8.0	82.4	106	
対照肥料	1	100	3.5	9.8	3.8	17.5	7.2	79.6		
	2	95	3.2	9.9	4.2	18.0	7.2	78.1		
	3	100	3.0	10.0	4.1	19.5	6.8	76.6		
	平均	98	3.2	9.9	4.0	18.3	7.1	78.1	(100)	
無肥料	1	100	2.0	3.5	1.1	3.5	6.5	7.8		
	2	100	2.0	4.0	1.5	4.0	7.0	9.2		
	3	100	2.0	4.0	1.6	4.0	7.3	8.7		
	平均	100	2.0	3.8	1.4	3.8	6.9	8.6	11	

### 作物体による養分吸収表

試験区	乾物量 (mg/鉢)	N			P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>			K <sub>2</sub> O		
		含有率 (%)	吸収量 (mg)	指数	含有率 (%)	吸収量 (mg)	指数	含有率 (%)	吸収量 (mg)	指数
供試肥料 エコゾア 液体肥料	6217	4.54	282	117	0.78	48	155	5.69	354	104
対照肥料	5389	4.48	241	(100)	0.57	31	(100)	6.33	341	(100)
無肥料	867	4.35	38	16	0.39	3.4	11	4.58	40	12

### 試験の結果

#### ● 発芽・生育

発芽開始日は、供試および対照の両肥料区間に差はなく、ほぼ一斉に発芽を開始した。その後の生育においても、両肥料区間に目立った生育差は見られなかったが、日数の経過とともに供試肥料区は対照肥料区を上回る生育を示した。

#### ● 収量

試験終了時における供試肥料区の地上部(茎葉重)収量は、対照肥料区を大幅に上回る成績を示した。

#### ● 作物体による養分吸収

供試肥料区の窒素(N)およびりん酸(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)の吸収量は、対照肥料区に比べて、大幅に上回る成績を示し、また加里(K<sub>2</sub>O)についても対照肥料区をやや上回る吸収量を示した。